

# Johann Sebastian Bach ヨハン・ゼバスティアン・バッハ @ 名古屋オルガンの秋2010

コンサートシリーズ「名古屋オルガンの秋」はカトリック五反城教会のパイプオルガンが修復されたこと、そして、カトリック五反城教会を創立した神言修道会の来日100周年を記念して2007年に始められました。

今年は、今までにリクエストの最も多かったヨハン・ゼバスティアン・バッハをテーマとしてプログラムを構成してみました。

多治見修道院では、親しみ易いバッハの作品をトランペットとオルガンの響きでお楽しみいただけます。80年前に建設された古い修道院での祈りの音楽を、是非味わいにいらしてみて下さい。10月24日のコンサートでは、バッハのオリジナル作品と、今年生誕200年を迎えるシューマンや、オルガンソナタの巨匠ラインベルガー、そして作曲家でもある演奏者自らが創作したバッハの名前(B-A-C-H)をテーマとした作品を集めました。カトリック東山教会では、暖かい響きの小さなオルガンで賛美歌と賛美歌の前奏曲を交互に演奏します。心に優しいひとときとなることを願っています。11月14日には京都より若手オルガニストの橋本淳氏を迎え、バッハ、そして、バッハが受け継いた伝統と、バッハより受け継がれた現代の作品をお聴き頂けます。そして最終回のコンサートでは、バッハが未完成として残した作品を補足完成したものと、他編成のための作品をオルガン用に編曲された幻の作品が演奏されます。

なるべく多くの方にパイプオルガンという楽器の魅力に触れて頂きたいという方針から、基本的には入場料無料でしたが、今後の継続的な活動が可能となるよう皆様のご寄金のご協力を心よりお願いいたします。

## ワークショップ申し込み要項

往復はがきにお名前、ご住所、電話番号、15歳以下の方は年齢、  
ご希望の時間帯 (開始時間 14:00 15:00 16:00 17:00)

をご記入の上、

〒468-0077

名古屋市天白区八事山566プランドール八事山103号  
ルンデ「名古屋オルガンの秋」

宛てにお送りください。

インターネットにても申し込みを受け付けています。詳細は  
オルガンの秋ホームページ <http://organaki.exblog.jp>  
をご覧下さい。先着順に受付をいたします。

あいちトリエンナーレ  
2010祝祭  
ウィーク共催事業

## パイプオルガンと2本のトランペットの 華麗なる祭典

~ブラヴィッシモ Bravissimo! アイチシモ Aichissimo! ~  
バロックから現代まで、西の王宮の音楽から東の村祭りの  
響きまで、一度はこの愛知芸術文化センターの大オルガンで聴いてみたい名曲を集めました。世界最大級のパイ  
オルガンと、世界トップクラスのトランペット奏者とのコ  
ラボレーションによる公演!

## 演奏者プロフィール

武内 安幸 Yasuyuki Takeuchi (Trumpet)

国立音楽大学及びベルリン藝術大学卒業。トランペットを北村源三、フリツ・ヴェーゼニック両氏に師事。在独中ベルリン交響楽団首席奏者、ベルリンドイツオペラ契約団員。バッハトランペットのソリストとしてドイツ・ノルウェーで活躍。度々リサイタルも行った。1994年からバイロイト音楽祭管弦楽団トランペット奏者となる。「オーケストラ・アカデミカ」メンバー。愛知県立芸術大学音楽学部教授

トマス・マイヤー=フィービッヒ Thomas Meyer-Fiebig (Organ)

ドイツ・デトモルト音楽大学作曲科、同大学院作曲課程科卒業。1978年来日。現在は国立音楽大学及び大学院にて作曲科の教授として後進の指導にあたる一方、自らパイプオルガン奏者としても日本とドイツを中心に活動。

信行 香代子 Kayoko Shingyo (Mezzo Soprano)

愛知県知立市出身。17歳より声楽を始める。名古屋音楽大学音楽学部声楽学科卒業。卒業演奏会出演。岡崎新人演奏会出演。名古屋音楽大学大学院修了。これまでに、山本みよ子、谷田育代の各氏に師事。

2006年7月、ドイツ・ライプツィヒ市内メンデルスゾーンハウスで行われた古楽器アンサンブルによるコンサートに出演。その他、名古屋市内にて古楽・歌曲コンサート、刈谷音楽協会主催の定期演奏会・小学校訪問コンサートに出演。2001~2008年、小学校の音楽教師を勤める。現在、古楽と歌曲の分野を中心に活動中。

名古屋市在住。刈谷音楽協会会員。

橋本 淳 Jun Hashimoto (Organ)

京都市生まれ。ピアノを故福島正子氏、バイオリンを合田史郎氏に師事。00年よりオルガンを津田能人氏に師事、大阪教育大学教育学部卒業後、国立ケルン音楽大学オルガン科入学。オルガンをマルガレータ・ヒュアホルツ氏に師事。ドイツ国内外のマスタークラスに参加、H.フォーゲル、S.サットマリー、Th.メヒラー、E.ルブルン各氏らのレッスンを受ける。バロック及び現代音楽を中心ソリスト、アンサンブルのメンバーとして活動。バロックアンサンブルをR.グヴィルト、K.ハウグサンド各氏らにレッスンを受ける。2008年ディプロム取得、修士課程に進む。2009年より同志社高等学校音楽科専任教員。

吉田 文 Aya Yoshida (Organ)

ドイツ・ケルン音楽大学カトリック教会音楽科、並びにパイプオルガン科卒業。ドイツ国家演奏家資格取得。パーダーボルン大聖堂オルガニスト常時代理、ケルン南部司牧地区教会音楽家等を歴任。南山大学エクステンションカレッジ講師、「名古屋オルガンの秋」、「教会音楽Forum」主宰。

## お知らせ・名古屋オルガンの秋共催

### パイプオルガンと2本のトランペットの 華麗なる祭典

~ブラヴィッシモ Bravissimo! アイチシモ Aichissimo! ~  
バロックから現代まで、西の王宮の音楽から東の村祭りの  
響きまで、一度はこの愛知芸術文化センターの大オルガンで聴いてみたい名曲を集めました。世界最大級のパイ  
オルガンと、世界トップクラスのトランペット奏者とのコ  
ラボレーションによる公演!

◆バッハ / ツッカーハーフガニッシュ短調 BWV565 ◆ヘンデル / 「王宮の花火の音楽」より

◆ボエルマン / ゴシック組曲 ◆ホヴァネス / 聖クリスチヤンの祈り ◆ヴォーバル / ツッカーハーフ

◆マイヤー=フィービッヒ / 「シンとエピローグ」・グスタフ・クリムの画「人生は戦いなり(黄金の騎士)」

による(世界初演)他

トランペット : ウーヴェ・コニッシュケ、武内 安幸 パイプオルガン : 吉田 文

愛知県芸術劇場 コンサートホール

2010年10月12日(火) ◆開演18:30 開場18:00 ◆全自由席 2,000円  
お問い合わせ先・マネージメント ルンデ(052)861-0162

## 交通のご案内

